社会福祉法人えどがわ おひさま保育園

保育園事業計画 (案)



社会福祉法人えどがわ保育園事業実施計画(案)

安全安心 な保育園 づくり

- ·標準的なおひさま保 育園の施設整備計画
- ・老朽化施設への対応



自主自立した法人

~永続性を高めるために~

保育を取り巻く環境の変化 への対応

- ・職員の働き方
- ·保育の質の向上と おひさま保育園の標 準化
- ・誰にでも選ばれる保_、 育園づくり



- ・予算管理と経営感覚
- ·補助金の取りこぼし のない意識づくり



【具体的な取り組み方法】

安心安全な保育園づくり

- ◆保育園での施設、設備について短期、中期、長期と分けて先行的に行う内容について保育園の状況に合わせて計画、実施していく。
- ◆標準的なおひさま保育園の施設、設備改修計画
- ◆主だった標準的な施設設備
 - ・1、2歳児クラスの床暖房の設置、温便座への変更、門扉、フェンスの改修、目隠し
 - ・換気、空調の設置、更衣室の整備、ノーコンタクトタイムの確保

保育を取り巻く環境の変化への対応

- ◆おひさま保育園を地域にアピールし、今後選ばれる保育園、多様化していく保育園の在り方について、特に令和 7 年度から始まる「誰でも通園制度」 についておひさま保育園の対応を検討し、実施していく。
- ◆大規模法人の組織力について考え、標準化の在り方について検討していく。
 - ・保育 DX を視野に入れた取り組み
 - ・誰にでも選ばれる保育園づくり ※誰でも通園制度
 - ・保育の質の向上とおひさま保育園の標準化

健全財政の堅持

- ◆法人設立 23 年を経過する法人として、職員採用の減、利用定員の減少等様々な問題を抱える中、法人保育園として自主自立を目指す、全保育園が一体となった運営の確立を目指し、特に補助金の取りこぼしのない意識を持てるような体制づくりを目指す。
- ◆保育園が適正な予算管理ができるような勉強会を計画する。
 - ・予算編成方法(積み上げ方式・枠配方式)と予算執行管理方法の適正化
 - ・利用定員の減少や公定価格の変動の動向などを見極めた財政計画
 - ・どのような状況でも持続可能な運営ができる、自主自立した新しい運営スタイルの確立
 - ・補助金の取りこぼしのない意識づくり

令和7年度 事務事業計画書(案) 事務事業執行状況



みんなの笑顔みんなの未来

社会福祉法人えどがわ 令和 6 年 12 月会議用

【会 議】

(1)評議員会・理事会

・評議員会運営規程及び理事会運営規程に基づき、議案の審査及び決議を行う。

会	議	名	3年度	4年度	5年度	6年度	令和7年度計画
定	例 評 議	員会	4回	4回	4回	4 回	4 回
定	例 理	事 会	5回	5回	5 回	5 回	5 回
臨	時	会	未開催	未開催	1回	未開催	1 回
			・6月期	 事業報告 	② 決算認	定	
主	主な議		• 9月期	① 事業中間	報告 ② 補	正予算	
土	な言	義 案	・12 月期	① 事業計画	① 給食事	業者選定	
			· 3月期	① 当初及び	補正予算		

(注)全期……必要に応じて規程関係及び補正予算(案)あり

(2) 幹事会・各園長会

・組織規程に基づき諸会議を開催する。

会	議	名	開 催 日(原則)	参加メンバー
幹	事	宗	毎月第一木曜日の午後	局長・次長2人・幹事園長2人 計5人
園	長	会	毎月第二木曜日の午後	局長・次長2人・全園長 計25人
チー	ム園長	会	毎月第四木曜日の午後	3チームごと又は全体会として開催

【人事厚生関係】

(1)総職員数

・各園最低1人の増員となるように、採用及び離職防止に努力する。

区 分		4年度当初	5年度当初	6年度当初	6年度計画		
総	職	員	数	440人	434人	423人	435人
採			用	42人	38人	28人	
退			職	△43人	46人	39人	目標+12人
増			減	△1人	△6人	△11人	

(2)採用職員

・ 例年同様に 8 月より毎月 1 回の採用選考を実施、人材紹介会社の活用も継続していく。

X	分 分	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
採	用 職 員 数	43人	37人	28人	41人
	4月1日採用	37人	3 2 人	23人	40人
	年 中 採 用	6人	5人	5人	1人
	うち学卒者	23人	16人	14人	
	うち経験者	21人	21人	9人	
	うち男性	4人	2人	1人	
	うち女性	39人	35人	22人	

(3)退職職員

×	分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度計画
退	職職員数	43人	44人	39人	41人
	年度末退職	33人	38人	31人	30人
	年 中 退 職	10人	6人	8人	11人

(4) 職員の任命(昇任)

・公平公正な選考を心掛けるとともに、引続き副主任昇任選考は筆記選考とする。

区分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度計画
園 長 昇 任	0人	2人	1人	
副園長昇任	0人	2人	2人	○副主任昇任選考
主 任 昇 任	4人	3人	3人	12月筆記選考
副主任昇任	8人	9人	7人	○他は勤務実績等による内部選考
(受験該当者)	(91人)	(107)	(106)	による内部選号 ○副主任昇任選考
(受験者)	(24人)	(28人)	(21人)	受験予定者 22 人
上級職昇任	27人	19人	30人	文歌了足有 22 八

(5) 職員健康診断

・可能な限り拠点によるバス健診を継続するが、将来は全職員のセンター健診としたい。

	区	分	Ì	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
受	診	者	数	605人	581人	596人	576人	У ₩ 上 + +
所	見	あ	り	315人	3 1 4 人	336人	345人	※拠点方式
再	栈		查	198人	209人	233人	242人	により 5 拠 点にて実施
精	密	検	査	91人	100人	118人	110人	尽にて美胞

(6) ストレスチェック・引続き実施し、健康リスクの低減を図る。

区分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
量・コントロール	1 0 8	1 0 5	107	106	
職場の支援	9 9	9 1	9 4	9 5	公手11.7 左手 ル
総合健康リスク	1 0 6	9 5	1 0 0	1 0 0	令和 7 年秋 実施予定
最大健康リスク園	1 3 9	1 2 3	1 3 6	1 1 8	美胞 作
最小健康リスク園	7 6	7 8	6 9	7 6	

(7)法人独自加入保険給付・職員にとって更に有益な保険等はないか研究・検討を進める。

	<u> </u>	5	}	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
施	術	給	付	5件	1件	1件	0件	
	給	付	額	747, 180 円	18,750円	106,091 円	0円	
ケ	ガ	給	付	3件	1件	0件	0件	継続加入
	給	付	額	225, 130 円	250,000 円	0 円	0件	が生形でカロノへ
コ	Ţ	1	ナ	73件	69件	1件	0件	
	給	付	額	655, 140 円	564, 525 円	11,000円	0円	

(8)傷病手当金申請数

・申請漏れなどの確認を行うとともに、適正な申請を行っていく。

\geq	分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
正規	規職員申請	4人	6人	10人	5人	
	延申請件数	11件	17件	13件	5件	継続加入
非	常勤申請	2人	2人	5人	1人	が <u></u> ながてノロノへ
	0件	4件	11件	7件	1件	

(9) 居住地の状況(住民税納付場所)

・納税責任を果たしていく。

[<u>X</u>	分		3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年実績	7年度計画
江	戸	Ш	区	371人	430人	430人	394人	
江	東		X	14人	11人	9人	9人	
葛	飾		X	16人	16人	15人	15人	居住地の自
他			X	10人	9人	10人	6人	治体に適正
千	葉		県	43人	42人	48人	46人	に納付する
埼	玉		県	3人	2人	0人	2人	
そ	の		他	1人	0人	0人	0人	

(10) 産休者・育休者及び短時間勤務者・固定勤務者

・制度周知を進めるとともに、更に使いやすい制度改正や新制度創設の研究を進める。

	三 分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績
総	職員数	438人	439人	434人	415人
	産育休者	38人	38人	30人	3 4 人
	産育休割合	8.7%	8.7%	6.9%	8.2%
短時	f間·固定勤務者	28人	37人	42人	47人

(11)介護休業者

□	区		†	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績
総	職	員	数	0人	0人	1人	0人

(12) 住宅借上げ利用状況

・社宅である旨の制度周知をするとともに、必要な届出等を勧奨していく。

×	<u> </u>	分		3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績
利。	用	職員	数	166人	172人	159人	153人
車	賃	借	料	144, 430, 879 円	163, 706, 995 円	16, 420, 000 円	158, 062, 068 円
事業費	共	益費	等	8, 135, 514 円	9, 357, 407 円	9, 381, 500 円	9, 483, 658 円
質	総	支 出	額	152, 566, 393 円	173, 064, 402 円	173,801,500円	167, 545, 726 円
財	補	助	金	118,740,000円	131, 521, 000 円	130, 779, 000 円	124, 112, 000 円
, .	本	人負担	1額	16,802,800 円	22, 722, 800 円	24, 321, 800 円	25, 681, 800 円
源	法	人負担	1額	17, 023, 593 円	18,820,602 円	187, 007, 00 円	17, 751, 926 円

【給与関係】

(1) 例月支給額

・誤支給等が無いように勤怠情報等の確認を園と本部で適正に行う。(注)各年度4月分支給実績

	区		分	Ì	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績
総	支	給	人	数	421 人	415 人	416 人	410 人
給				料	95, 194, 700 円	94, 858, 700 円	96, 329, 400 円	95, 660, 400 円
調	整		手	当	11, 423, 364 円	11, 383, 044 円	11, 559, 528 円	14, 349, 060 円
処i		善手	当(率)	6, 653, 236 円	6, 587, 014 円	6,667,120円	6, 579, 678 円
処i		善手	当(5	主額)	7,740,000 円	11,695,000 円	11,715,000円	11,540,000円
役	職	}	手	当	4,658,750円	4,807,935 円	4,864,155円	7, 026, 825 円
総	支	,	給	額	125, 670, 050 円	129, 331, 693 円	131, 135, 203 円	135, 155, 963 円
平	均	支	給	額	298, 504 円	311,642 円	315, 229 円	329, 648 円

※令和4年2月より新処遇改善手当(月額1万円)を支給

(2)平均年収

・公定価格や各種補助金の増減に連動した給与体系を確立していく。

区	区 分		3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績
全	平	均	4, 670, 966 円	4, 840, 509 円	4, 897, 908 円	5, 102, 114 円

(3) 期末勤勉手当支給月数

・規程上の成績給支給が可能となるように、管理職評価基準の適正化を進める。

区	分	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画
6月	期末手当	1.0月	1.0月	1.0月	1.05月	1.05月
0 /3	勤勉手当	0.8月	0.8月	0.8月	0.85月	0.85月
12 月	期末手当	1.0月	1.0月	1.05月	1.10月	1.10月
12月	勤勉手当	1.0月	1.0月	1.05月	1.10月	1.10月
3月	勤勉手当	0.5月	0.5月	0.5月	0.50月	0.50月
	期末手当	2.0月	2.0月	2.0月	2.15月	2.15月
計	勤勉手当	2.3月	2.3月	2.3月	2.45月	2.45月
	計	4.3月	4.3月	4.3月	4.60月	4.60月

(注)H29年4月に支給月数+0.1月、R2年4月に期末・勤勉の支給割合変更 R6年12月に支給月数+0.1月(期末勤勉それぞれ+0.05月)

【規程類関係】

(1) 新規制定及び改正

・法律の新設及び改正や法人の必要性に応じて規程類の新設・改正・廃止を行う。

区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
		公益通報者の保護に関	・育児・介護休業等に関
新		する規程	する規程
721			・ハラスメント防止規程
			・個人情報保護に関する
設			基本方針
			・個人情報保護規程
	• 給与規程(自転車保険加入	• 就業規則(特別休暇)	• 非常勤賃金(最低賃金)
	義務、精励等特別手当など)	• 非常勤賃金(最低賃金)	
改	・非常勤賃金(最低賃金等)		
	・就業規則(多様な勤務条件)		
	・育児休業規程(時間単位		
	取得、短時間勤務との併用可)		
正	・介護休業規程(時間単位		
#	取得、賞与減額規定削除等)		
	・非常勤就業規則(リフレッシュイホ		
	暇新設、自転車通勤手当支給)		
区分	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画
新			
設			
	・給与規程(給与表別表 1、短	・給与規程(調整手当、職層	
	時間·固定勤務適用給与)	手当、給与表別表6管理職手	
改	非常勤賃金(月額賃金表)	当、給与表別表 7・8 賞与支給	
	・給与規程(ボーナス引上げ)	月数、25条に定める特別手当	※必要に応じて新設及び
	• 非常勤賃金(最低賃金等)	取扱い)	改正を行う
	/I IN M M TO (M KNM TO TO)	・非常勤賃金(処遇改善率、	7V TT C 11 /
正		最低賃金)	
#-		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
——— 廃	•被服貸与規程		
止			

【研修関係】

(1)法人必修研修

・法人研修計画(キャリアアップ計画)に従って職層別に実施する。

区分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画
	・コミュニケーションのホ゜イント	・「愛着」について	ビジネスマナー (新卒)	
	・前向きに業務に取	·参加者数 22 名	・参加者数 12 名	
dar In	組むために	・法人理念「養護」	・ ビジネスマインド(既卒)	
新任	・参加者数 20人	について理解を深	・参加者数9名	
		める。(既卒含)		
		・参加者 32 名予定		
	・若手に求められる	「愛着」について	・ ビジネスマインド	
	3つのスキル	・参加者 119 名	・参加者数 15 名	
一般	・前向きに業務に取		・ジ゛ョブクラフティング	
(1~4 年目)	組むために		・参加者数 22 名	
	・参加者数 102人		・伝わる伝え方	
			・参加者数 99 名	
	・保育と玩具について	・心地よい生活環境	・オーナーシップ	
一般	・保育の環境づくり	と子どもの自発性	・参加者数 101 名	
(5 年目以降)	・参加者 64 人予定	を育む保育		
		・参加者数 66 名		※研修計画に従って
	・気になる子の	・子どもの遊びを高	・フォロワーシップ	実施する
リーダー	発達支援	める大人の関わり	・参加者数 58 名	
	・参加者 100 人予定	・参加者数 76 名		
	・副主任としての役	・配慮や支援を大切に		
	割を考える	した関わり/子供の育		
副主任	・前向きに業務に取	ちを支える連携		
	組むために	・参加者数 56 名		
	・参加者数 54人			
	・子どもの心を育	・配慮や支援を大切に	・次世代リーダー	
副園長	てる アタッチメ	した関わり/子供の育	・参加者数 62 名	
主 任	ントの大切さ	ちを支える連携		
	・参加者数 34人	・参加者数 32 名		
	・子どもの心を育	・配慮や支援を大切に	・管理職研修	
管 理 職	てる アタッチメ	した関わり/子供の育	・参加者数 23 名予定	
	ントの大切さ	ちを支える連携		
	・参加者数 25人	・参加者数 25 名		

(2) 東京都・江戸川区キャリアアップ研修

・職層に応じた国の研修基準であり、法人も国基準に準拠して受講を進めていく。

区			分	令和4年	度実績	令和5年	度実績	令和6年	度実績	令和7年度計画
マネ	: —3	ジメこ	/ト	受講者	7人	受講者	3人	受講者	11人	
乳	児	保	育	受講者	10人	受講者	5人	受講者	4人	ショナ にったい
幼	児	教	育	受講者	5人	受講者	5人	受講者	22人	※副主任(マネージ メント+3講座)、
障	鲁	Ė	児	受講者	9人	受講者	9人	受講者	3人	上級職1講座の
食育	育・ア	レルキ	; " -	受講者	3人	受講者	2人	受講者	3人	上級職工講座の 受講を目指す
保赁	建 衛/	生・多	を全	受講者	1人	受講者	0人	受講者	2人	文冊で口1日9
保護	者・子	育て	支援	受講者	6人	受講者	4人	受講者	4人	

(3) 外部研修及び園内研修等

・外部研修の活用や法人が時代に応じた研修テーマと講師を選定して実施していく。

区分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画
	·防災研修(江戸川区)	·防災研修(江戸川区)	·防災研修(江戸川区)	·防災研修(江戸川区)
	·新人保育士(江戸川区)	·新人保育士(江戸川区)	·新人保育士(江戸川区)	·新人保育士(江戸川区)
外 部	·衛生推進者(労基連合)	·衛生推進者(労基連合)	・作業療法士(江戸川区)	·衛生推進者(労基連合)
研 修	・リーダー研修(私保園長会)	・リーダー研修(私保園長会)	・リーダー研修(私保園長会)	・リーケー研修(私保園長会)
	·危機管理(私保園長会)	・人権安全(私保園長会)	・環境(私保園長会)	・人権安全(私保園長会)
	・発達支援(江戸川区)	・発達支援 (江戸川区)	・発達支援(江戸川区)	・発達支援 (江戸川区)
	・AED研修	・AED研修	・理念・園目標研修	・理念・園目標研修
	・嘔吐処理券集	・嘔吐処理研修	・AED研修	・不適切保育研修
園 内	・不審者対応研修	・不審者対応研修	・嘔吐処理研修	・嘔吐処理研修
研 修	・パソコン研修	・不適切保育研修	・不審者対応研修	・不審者対応研修
	・各園に応じた研修	・各園に応じた研修	・不適切保育研修	・各園に応じた研修
			・各園に応じた研修	
	·職層別研修(法人)	・職層別研修(法人)	・職層別研修(法人)	・職層別研修(法人)
その他	·給食研修(法人)	・給食研修(法人)	·財務研修(法人)	・給食研修(法人)
研修	・P C 研修(法人)	・理念園目標研修法人	·養護研修(法人)	・気になる子研修(区
1471 15	①PC操作等	・気になる子研修(区	・気になる子研修(区	巡回・法人)
	②ウェルキッズ操作等	巡回・法人)	巡回・法人)	

【財務関係】

(1)予算計上状況

・年度間予算を当初計上し、必要に応じて過不足の補正予算を計上する。

区	分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画
	当初予算	4,707,228 千円	4,614,069 千円	4,674,085 千円	
収	補正1号	29,340 千円	174,538 千円	129,695 千円	令 和
	補正2号	12,633 千円	60,399 千円	161,747 千円	7
入	補正3号	14,907 千円	261,160 千円		年 3
	最終予算額	4,764,108 千円	5, 110, 166 千円		月
	当初予算	4,573,724 千円	4,542,732 千円	4,580,325 千円	年3月予算編成
支	補正1号	102,978 千円	305,680 千円	231,570 千円	編成
	補正2号	56,220 千円	△90,604 千円	61, 508 円	
出	補正3号	34,772 千円	250,776 千円		月
	最終予算額	4,767,694 千円	4,955,212 千円		理 事
	当初予算	133,504 千円	71,337 千円	93,760 千円	(3月理事会審議
差	補正1号	△73,638 千円	△131,142 千円	△101,875 千円	議
	補正2号	△43,587 千円	151,003 千円	100,239 千円	
引	補正3号	△19,865 千円	10,384 千円		
	最終予算額	△3,586 千円	154,954 千円		

(2)決算状況

・決算調整後に様々な分析を行い、当初予算編成や健全財政維持に活用していく。

区分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度
収入総額	4,869,254,102 円	4,804,432,287 円	5, 156, 422, 258 円	
支出総額	5,024,012,772 円	4, 675, 055, 351 円	4,863,971,151円	
収支差額	△154, 758, 670 円	129, 376, 936 円	292, 451, 107 円	※令和7年6月
実質収支	55, 241, 330 円	244, 376, 936 円	292, 451, 107 円	評議員会にて認定
差額	※210,000,000円	※積立 115, 000, 000 円		
左 領	他に大規模改 205,000 千円			

(3)積立金の状況

・不測の事態や将来のために適正な範囲で資金積立を行う。

	区	分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度
前	期ま	末積立金	2,082,000,000円	2,074,000,000 円	2, 189, 000, 000 円	
1		積立金	210,000,000円	115, 000, 000 円	0 円	\\\\ \^ - \- \- \- \- \-
其	· 明 善 載	取崩し	△218, 000, 000 円	0 円	0 🖽	※令和7年3月 補正予算計上予定
涯	戓	以別し	※3 園大規模改修工事費充当	0 []	0 []	
今	·期۶	末積立金	2,074,000,000円	2, 189, 000, 000 円	2, 189, 000, 000 円	

(4)財務分析

・決算調整後に様々な分析を行い、当初予算編成や健全財政維持に活用していく。

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度
流動比率	2 1 5. 4%	257.6%	303.6%	
純資産比率	8 3. 7 %	85.2%	85.3%	
人 件 費 率	62.3%	62.4%	63.9%	
委 託 費 率	10.8%	10.5%	10.3%	※令和6年6月
人件費率+委託費率	7 3. 1 %	72.9%	74.2%	評議員会にて認定
固定長期適合率	87.8%	84.6%	78.5%	
経常活動収支差額率	5.3%	5.0%	5.6%	
労働分配率	8 2. 7 %	8 2. 5 %	83.0%	

(5) 仮払い・小口現金

・必要最低限な現金管理となるように各園と協議の上、改善を図っていく。

\(\sigma^2 \)	/\	△和 9 左 庄 宇 / 生	A和 4 年 中 生	今和 5 年 年 字 续	令和6年度
区	分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	(11月現在)
仮	執行件数	185件	146件	287件	264件
払	執 行 額	2,547,400 円	2, 477, 023 円	7,842,141 円	5, 962, 905 円
\ \	1 件単価	13,770 円	16, 966 円	27, 324 円	22,586 円
小	執行件数	6 9 件	5 1 件	58件	99件
現金	執行額	2,846,000 円	2, 282, 000 円	2, 460, 023 円	3,829,024円
金	1 件単価	41, 246 円	44, 745 円	42, 414 円	38,677 円

【監査関係】

(1) 江戸川区指導検査

・江戸川区児童福祉施設等指導検査実施要綱に基づき毎年全園が検査を受ける。

区		分	令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度		5年度	令和6年度		
実が	施	数	予	定	15園	予	定	23園	予	定	23園	
	DE 288	300	実	施	4 園	実	施	23園	実	施	23園	
			指	摘	1 園							※全園
文書	指摘	事項	毎月	一の消	肖火訓練	指	摘	2 園		な	L	実施予定
								肖火訓練				1月9日~
			令和	14年	三1月	毎月	月の避	難訓練等				2月12日
備		考	実施	也						な	L	
			, יםכא	けによ	り中断							

(2)法人巡回監査

・会計処理の適正化や財務規律の強化を図るため年2回、全園巡回監査を実施する。

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度
第一回目	9月27日~10月18日 (注)コナのためオンライン監査	10月3日~10月19日 対 面 式	11月15日~12月13日 対 面 式	8月27日~9月25日 対 面 式
第二回目 11月15日~12月15日 (注)コロナのためかうい監査		11月15日~12月13日 対 面 式	11月14日~12月12日 対 面 式	11月12日~11月27日 対 面 式
主な調査 内 容	・苦情処理、標準化 ・おひさまの魅力発信 ・勤務シフト(超過勤務)	・園の特長付け ・固定資産台帳等管理 ・現金等管理など	・現金等管理・財務諸表・勤務シフト等	・現金等管理・財務諸表・予算管理

(3)会計監査人監査

・年1回の決算期に法定監査人である会計監査人監査を受け、評価を得る。

区分	令和3年度実績	令和3年度実績 令和4年度実績 令和5年度実績		令和6年度
実施状況	令和4年5月23日	令和5年5月24日	令和6年5月27日	
天 地 仏 仇	延44日	延44日	延44日	※決算確定後
監査結果	無限定適正	無限定適正	無限定適正	監査実施予定
備考	令和3年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度決算	(令和7年5月予定)

(4) 監事監査

・年1回の決算期に法人監事の監査を受け、評価を得る。

\geq	区分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度
実施	世状況	令和4年5月23日	令和5年5月24日	令和6年5月27日	\•\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
監査	E 結果	正しいと認める	正しいと認める	正しいと認める	※決算確定後
備	考				監査実施予定 (令和7年5月予定)

【保育園運営】

(1)年齡別在園児数(年度当初)

・地域の保育ニーズ、施設現況及び配置職員等を勘案し適正な利用定員を設定していく。

区	分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
利	用定員	2,912人	2,871人	2,837人	2,783人
在	1 歳 児	484人	483人	476人	446人
籍	2 歳 児	553人	542人	540人	512人
状	3 歳 児	571人	553人	550人	530人
況	4・5歳児	1,191人	1,160人	1.131人	1,079人
在籍	児童の計	2,799人	2,738人	2,697人	2, 567人
児童	全	96.1%	95.4%	95.1%	92.2%

(2)特別保育事業(年度当初)

・課題となっている延長保育の利用者減と一時保育の再開について研究・検討を進める。

区	分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
延 長	保育	248人	201人	187人	164人
一時	保育		※平成 30 年	こより休止中	

(3)アレルギー食と宗教食

・医師の指示書により適正な提供を心掛ける。 (注)カッコ内は在籍割合

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
アレルキ゛ー食提供	1 1 1 人(3.97%)	8 3人(3.03%)	8 4人(3.11%)	7 2人(2.82%)
うち弁当持参	うち弁当持参 1人		0人	0人
宗教食提供	9人(0.48%)	1 4人(0.51%)	2 1人(0.78%)	17人(0.67%)
うち弁当持参	1人	4人	3人	7人
計	1 2 0 人 (4.45%)	97人(3.54%)	108人(4.00%)	96人(3.76%)
投薬のため除去提供	0人	1人	1人	1人
家庭の事情 1人		0人	0人	0人
障害児(ダウン症)	0人	0人	1人	2人

(4) 障がい児保育と気になる子

(注)カッコ内は在籍割合

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
障がい児(認定児)	7 8人(2.79%)	7 3人(2.67%)	7 2人(2.67%)	8 4 人(3.27%)
気になる児童	3 8人(1.36%)	67人(2.44%)	127人(4.71%)	1 2 1 人(4.71%)
a	116人	140人	199人	205人
I T	(4. 15%)	(5. 12%)	(7.38%)	(7. 98%)

(5) 第三者評価と利用者調査の実施状況

・3年毎に第三者評価、利用者調査は毎年実施し、保育の質の向上を図る。

区分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
第三者評価	11園	7 園	5 園	11園
利用者調査	12園	16園	18園	12園
平均満足度	92.8%	92.9%	93.2%	集計中

(注)満足度は、五段階評価の「大変満足」と「満足」を加算した率

以下、必要に応じて追加・修正・削除をしていきます。

葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	20人	24人	35人	35人	35人	149人
受入可能数	18人	24人	26人	27人	27人	122人

1. 保育園重点目標

保育

- ・子ども自らわくわくするような好奇心や探求心を保育士が一緒に共感する。
- ・子どもが自ら考え、行動しようとする意欲や思いを生かせる環境を整える。
- ・子どもの発達特性を深く理解し、その発達や年齢に応じた活動等を計画する。

保護者、地域支援

- ・保護者とのコミュニケーションを図り信頼関係を築く。
- ・関係機関との連携を築く。

安全管理 安心して預けられる環境

•安全対策の強化

2. 重点目標に対する具体的取組

保育 やつてみようのこころ

- ・子どもの好奇心や探求心に寄り添い一緒に調べ、考えることを主に保育を実践する。
- ・子どもの「やってみよう」気持ちが芽生えられるよう、都度環境の見直しを行う。
- ・子どもの発達に応じた経験や体験が出来るよう、活動内容を工夫する。

保護者、地域支援

- ・保護者支援として、日々細やかな声掛け、情報交換、面談を行い、信頼関係を構築する。
- ・地域の施設、民生委員、ボランティア等、関係を行事等を通してコミュニケーションを図り、保育園を理解してもらう。

安全管理

- ・ヒヤリハット、事故や怪我に対して、職員全員で事例から振り返り学ぶ園内研修の実施。
- ・園内外の安全点検、散歩等園外での対応の研修、災害時、防災に対してのの訓練、日々の保育中の人数確認等を意識していく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・シフト勤務の為、引継ぎ等を明確に行い、不安のない勤務形態を作る。
- ・職員の休憩確保等、全職員が工夫し合い、オンオフの切り替えができる環境づくり。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・ゴミ置き場設置(道路側) 日よけ(園庭) トイレ、各部屋出入口扉(鍵)

中期計画(3~5年以内)

- 玄関扉の改修
- •各部屋の扉の改修

- ・各部屋の水道の位置
- ・トイレの出入り口の改修

新堀 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	20人	23人	23人	23人	23人	112人
受入可能数	20人	20人	20人	20人	20人	100人

1. 保育園重点目標

保育

気持ちの良い挨拶を交わし、感謝の気持ちを伝えあい、思いやりの気持ちを育む。

- ・子どもの心情や性格を優先させ、周囲を気にせず、自由に楽しめる環境作りを心がける。
- ・発達に合った生活の流れや活動の内容を考え取り組む。

保護者、地域支援

- ・保護者の立場に立って考え、安定した親子関係を築けるよう支援する。
- ・地域施設、近隣の子育て世代の親子と積極的に交流をしていく。

安全管理

- ・職員同士連携を図り、いつでもフォローし合える体制を心がける。
- ・危険個所、ヒヤリハットは全体で共有し迅速に対応を練る。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・保育士同士が気持ちの良い挨拶を交わし、感謝を伝え合うことで、子どもの手本となっていく。
- ・子どもの心の動きに注目し、興味や感心を掴み、柔軟な心で子どもと向き合っていく。
- ・日々の関わりの中では、焦らず、気張らず、温かい気持ちで子どもの行動を受け止める。

保護者、地域支援

- ・結果を重視するのではなく、過程を大切にできるように日頃の様子をこまめに伝えていく。
- ・保護者が普段、何気なく話していることにも耳を傾け、保護者の気持ちに真摯に向き合う。
- ・地域の子ども達を、積極的に遊びに誘ったり、声を掛けるなどして保育園の良さを知ってもらう。

安全管理

- ・事故、怪我等は、起こった原因を分析し再発防止に努め、ヒヤリハットと共に園全体で共有する。
- ・子ども一人一人の遊びの特徴を把握し、職員同士細目に声を掛け合い子どもの人数確認を徹底する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・会議で、職員一人一人の意見を出し合い、保育、行事の内容を見直し等について検討していく。
- ・職員一人一人の言動や振る舞いが、働きやすい職場の一部になっていることを意識する。
- ・視野を広げ、相手の立場になって考えるなど柔軟な心を持てるように心がける。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

中期計画(3~5年以内)

- ・給食の調理機器の修理
- ・プール排水バルブ廻りの劣化修繕
- ・男子更衣室のロッカー、更衣室の環境整備

令和7年度 東小松川 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	12人	18人	22人	24人	24人	100人
受入可能数	17人	22人	24人	24人	23人	110人

1. 保育園重点目標

保育

・保育園目標の共通理解を深め、保育士自らがわくわくとした気持ちで過ごし、保育内容を充実させる。

保護者、地域支援

- ・保護者に保育の取り組みが伝わるよう、保護者対応をより丁寧に行う。
- 子育てひろばのリピーターを増やすために、内容を検討し充実させる。

安全管理

・子どもの命と心を預かる仕事の責任の重さを再認識し、危機管理の徹底に努める。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・クラス会議を都度徹底し、保育の充実へと繋げる。
- ・全クラスの玩具と絵本の見直しをする。

保護者、地域支援

- ・保護者対応や連絡帳、お知らせの文書作成について園内研修を行い、保護者により保育園に対する理解のために丁寧に伝えていく。
- ・子育てひろばについては、参加者が安心して参加できるよう担当者を決めリピーター増に繋げる。

安全管理

- 「命」と「心」について園内研修を行い、責任のある仕事であることを再確認する。
- ・ヒヤリハットの共有に力を入れ、危機管理の意識を高める。

3. 職員育成と離職防止対策

・園内の担当等再度見直し、自分たちが仕事しやすい環境を作る為、園内ルールを職員で作り上げる。 又、自ら学び会い、語り合い、助け合うチーム作りをしていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1歳クラス床暖房の設置、トイレ和便座から温便座への変更、更衣室空調設置。
- ・遮熱・断熱対策、非常滑り台と階段の修繕。
- ・1、3歳クラス椅子とテーブル等の更新。

中期計画(3~5年以内)

- ・2歳児クラス床暖房の設置。
- ・2歳、4歳クラスのテーブルと椅子の買い替え。
- ・遮熱・断熱対策。

- ・玄関階段、花壇のレンガ補修。
- ・トイレ改修。

鹿骨 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	22人	25人	27人	28人	28人	130人
受入可能数	22人	25人	27人	28人	28人	130人

1. 保育園重点目標

保育

- ・子どもの心の動きを見逃さず、興味関心を示す姿に寄り添い、子どもの「かんじるこころ」を大切にする。
- ・自然に触れながら戸外活動を活発に見たり感じたりする機会を多く持ち、健康に過ごす。
- ・好きな遊びを見つけ、おもしろがり、探求心、気付き、発見を経験し、豊かな表現を楽しむ。

保護者、地域支援

・「ありがとうのこころ」感謝の気持ちを持って挨拶をはじめ、コミュニケーションを大切にし、相手の気持ちに寄り添い一緒に考えていく。

安全管理

- ・職員間のチームワークを意識し、互いに思いやりを持って仕事を進める。
- ・子どもの思いを尊重しながらも、事故や怪我に留意し、安全な環境を整える。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

鹿骨の育みたい「こころ」について、同じ認識で進められるよう、園内研修や月反省を通して共有する。 ・子どもの「やってみようのこころ」に寄り添い、「わくわく」が見つけられる環境作りを考える。

保護者、地域支援

- ・小中学校、にじの家、なごみの家、消防署等の施設と繋がりを持ち、積極的に関わり、誰もが安心して生活できるよう地域との連携を進める。
- ・お便り、ホームページ、保護者会、掲示板等の充実。子育てひろば等の充実。

安全管理

- ・ガイドライン、マニュアルの共有、施設整備、行事や会議、職員の業務負担等、見直し整える。
- ・園内研修の充実を図る。協力的な風土、お互いに思いやりを持った言動を心掛ける。事故や怪我に対する対策や、事例からの振り返りと改善。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・個々の考えを尊重し、感謝の気持ちを持って仕事を行う。業務は増減についてバランスを整える。
- ・職員がやりがいを得られるよう、個々の考える保育が実現できるようサポートをする。希望分野の研修が受けられるよう調整し、得意なことを身に付ける。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・外周フェンス老朽の為更新。
- ・暑さ対策の為園庭の日よけタープ設置。
- ・鉄棒の撤去

中期計画(3~5年以内)

- ・温便座への変更
- ・トイレの衝立設置
- ・非常滑り台前の雨避け設置
- ・ごみ置き場の更新

- ・通用門・職員玄関門の改修
- ・照明器具の更新
- ・水道蛇口の撤去

令和7年度 北葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	22人	25人	27人	28人	28人	130人
受入可能数	22人	25人	27人	25人	25人	124人

1. 保育園重点目標

保育

・子ども達の「なぜ」「どうして」「やってみたい」という心の動きに応えていく。(やってみようのこころ)

保護者、地域支援

- ・保護者向けの給食試食会を実施し、食材や食器へのこだわりや考えを伝える機会になり、給食についての理解を深める。
- ・近隣の店舗に給食献立を掲示を依頼し、保育園の認知や給食についての理解を広める機会を作る。

安全管理

- ・園庭の避難階段入り口に防犯扉を設置し、不審者等の侵入防止と死角を遮る効果を得られ、更なる危険個所を検討し、安全管理に努める。
- ・防災頭巾をホールにも補完し、防災意識を高められるようにする。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

・子どもが遊びを選べる環境を考えていく中、発達年齢にあった玩具を揃えていくことや、絵本整理をしていく。 又、園庭を最大限に活用できるよう用具入れ等の設置を変更し、異年齢で関わる機会が増え、運動会をきっかけに、縄跳びに興味を持つ子が増え、更なる興味拡大に努める。

保護者、地域支援

- ・園児管理システムを活用し、保育園での取り組みを伝え、毎日の子どもの様子を知らせるだけでなく、発達を捉えた文面を意識していく。また登降園の際の子どもの様子を話す機会を増やす
- ・近隣の介護施設との月1回の定期的な交流を重ねて地域との関わりを深める。

安全管理

- ・戸外遊びでは、ルートや散歩先での確認を職員全員で周知していく。
- ・安全管理を徹底させるために、日々の安全確認を、職員ができるよう工夫をしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・子どもの発達に於いて重要な時期を担っていることを自覚し、真摯に職務に努められる職員の育成。
- ・職員への声掛けに努めていき、一人一人の様子を把握していく。
- ・面談を行い個々の思いを知り、共に考えていく姿勢をもつ。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・駐輪場入り口の防犯扉の設置
- ・1、2歳児クラスの仕切り壁の撤去

中期計画(3~5年以内)

・園舎裏口の職員玄関としての活用とそのためのカメラ設置(防犯対策としても裏口を活用する)

長期計画(5年以上)

・屋上プール及び屋上一部の上に日よけ設置(夏季の暑さでも遊べるような対策として)

令和7年度 葛西第二 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						1. 1 1 ==> 4
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	21人	24人	26人	53人		124人
受入可能数	20人	20人	21人	45人		106人

1. 保育園重点目標

保育

保育目標の共有と理解に努め、目の前の子どもの姿をとらえ向き合う。

保護者、地域支援

相手を思いやり、コミュニケーションをとる。

安全管理

・子ども、保護者、職員が、安心してすごせる環境つくりをする。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・各年齢が興味関心を寄せる環境づくりを日々繰り返し行う。
- ・絵本コーナーの充実と絵本の貸し出しの奨励をする。
- ・異年齢の積極的な交流、自然物を取り入れた遊びの工夫をする。

保護者、地域支援

- ・保護者や地域の方々と、気持ちの良い挨拶をかわす。
- ・保育参観、試食会、個人面談など実施方法、内容をあらためて考える。
- ・適切な情報発信、子育てひろばの充実をはかる。

安全管理

- ・職員階層ごとの研修を受け、フィードバックにより知識を高める。
- ・園全体で日常の保育の振返りを行い、ガイドラインや指針を参考に問題解決に至るまで話し合いができるよう、主任等ミドルリーダーをファシリテーターとして役付け取組む。・働きやすい環境つくりを計画的にしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員階層ごとの研修を受け、フィードバックにより知識を高める。
- ・園全体で日常の保育の振り返りを行い、ガイドラインや指針を参考に問題解決に至るまで話し合いができるよう、主任等ミドルリーダーをファシリテーターとして役付け取り組む。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・職員更衣室ロッカーの更新
- ・1.2階トイレの空調、暑さ対策として1歳児室扇風機の増設
- •絵本棚、保育室整理棚設置

中期計画(3~5年以内)

- •幼児保育室の机の更新
- ・事務所 事務用棚の劣化、更新
- ・保育室ロッカー塗装

- ・トイレの床張り替え
- ・クロス張替え
- ・給湯室流しの劣化更新

春江 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	24人	27人	34人	36人	36人	157人
受入可能数	22人	25人	31人	31人	31人	140人

1. 保育園重点目標

保育

・挨拶は生活においての基本と考え、その大切さを改めて認識し身に着けていく。又、感謝の気持ちを「ありが とう」の言葉を強制するのではなく、自らが考え自発的に表現できるよう、子ども同士の関りを深めながら、普段 の生活で伝えていく。

保護者、地域支援

- ・保護者の希望は、保育園で日々を楽しく安全に過ごすことであり、子どもの様子を伝えることで、安心に繋がる。その日々の伝達、参観、個人面談は重要であり、伝える内容や保護者の思いを受け止め対応を図る。
- ・出張☆子育てひろばにおいて、保育園の活動内容を更に広めていく。

安全管理

- ・江戸川区からの安全管理情報を保護者へ都度お知らせを行い、関心や意識が高まってきている為、更に生活全般に関する事件や事故を伝えていき、安全対策に繋げていく。
- 又、施設内での劣化や不具合を再点検し、子どもの怪我や事故防止に努めていく。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

•「おはようございます、こんにちは、さようなら」挨拶の基本に、登降園時に子ども、保護者、職員がそれぞれの立場でかわす挨拶を、職員から積極的にする。又、子ども同士の挨拶が少ないため、その必要性を身に着けられるように取り組んでいく。

保護者、地域支援

・日々の保育の伝達は、その日の活動だけではなく、気持ちの受け止め方や行動につながった面など何か一つでも保護者へ伝えられるようにしていく。又、個人面談では、こころの成長部分を伝え、普段伝えられない様子を共感、共有していく。

安全管理

・保護者の安全管理に対する意識が高く、園内の安全面についても関心を持つようになり、施設内の不具合や点検箇所等、修繕内容、対策状況をを保護者に伝える。又、利用する側からの気付きや不具合を保護者会などで確認し、対応を図っていく。

3. 職員育成と離職防止対策

・役職職員は、職員それぞれの日々の様子を把握するため、なるべくクラスの補助に入り、職員関係や保育状況を受け止めていく。又、職員状況を共有しながら適切な援助や対応方法を考え、取り組んでいく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・1歳児保育室の床暖房

中期計画(3~5年以内)

・温便座への変更

長期計画(5年以上)

・門扉、フェンスの改修

令和7年度 東小岩 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	17人	20人	23人	25人	25人	110人
受入可能数	18人	18人	18人	19人	23人	96人

1. 保育園重点目標

保育

・様々な経験を通し、かんじたことを自由に自己表現する。(かんじるこころ)

保護者、地域支援

・保護者や地域の子育て家庭が子育てや子どもの成長に喜びを感じられるようにする。(かんじるこころ)

安全管理

・安心安全の保育の実施(かんじるこころ)

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

・日常の生活や活動行事等を通し、何をどのように感じたかという事に焦点をあて、言葉、表情、また身体で表現してみる。この取り組みにより、語彙を増やし、より豊かな自己表現が出来るようにする。

保護者、地域支援

- ・保護者への日々の対話や、おたより配信を丁寧に行う。保育園の行事や活動を通し成長を感じられるように する。
- ・地域支援として、子育てひろばで子育てが孤独にならないよう保護者との対話を重視する。

安全管理

- 安全な保育園での生活が毎日が送れるよう、危険への予見を感じ取る力をつけていく。
- ・ヒヤリハットは昼礼で共有し、危機管理の訓練や研修を通し、自分事としていざという時に備える意識を高める。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・法人必須研修参加。各層ごとに必要な事項を習得させていく。(育成)
- ・園内研修の充実(育成)
- ・職員面談を充実させ、職員の思いや課題を掴む。(離職防止)

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・門扉、フェンスの改修工事
- ・温便座への変更

中期計画(3~5年以内)

- •温便座
- ・1歳児クラスの床暖房

長期計画(5年以上)

・危険個所の総点検と更新

令和7年度 西篠崎 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						14 11.0 1 2-24
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	20人	23人	25人	26人	26人	120人
受入可能数	20人	23人	24人	24人	24人	115人

1. 保育園重点目標

保育

・友だちや大人との関わりを通して、大切に守られていることを感じ、「ありがとう」や思いやりの気持ちを育てていく。

保護者、地域支援

・全ての子育て家庭へ開かれた保育の展開と子どもの育ちの共有。

安全管理

・子どもも大人も安心して安全に過ごせるような環境設定の充実。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

・子ども達の気持ちを大切に「ありがとう」「ごめんなさい」等、子ども達が素直に、自分の思いを声に出せるような働きかけをしていく。その為、挨拶を通して、感謝の気持ちが持てるようにする。

保護者、地域支援

・子育てひろばや保護者の保育士体験を通し、子どもの育ちや保育園という場所を知ってもらい、共に協力し合える関係を構築していく。

安全管理

- ・職員が危ないと感じた事、場所、ヒヤリハット等の共有、周知し、子ども達が安全に過ごせるよう努める。
- ・仕事をしやすい環境を職員同士が話し合って構築していく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・自己申告シートや面談を通して、各自が目標を持ち働く意欲を持ち続け、個人の事情等については、できる範囲の配慮を行う。
- ・職員からの提案を検討し、できる範囲で取り入れ、保育に活かしていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- •スチームコンベクションの更新
- ・園児用の下駄箱の更新
- •非常階段の塗装
- テラスの暑さ対策の為の柵や日よけの設置

中期計画(3~5年以内)

・エアコンの更新

令和7年度 西小岩 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	27人	30人	35人	36人	37人	165人
受入可能数	27人	30人	31人	31人	31人	150人

1. 保育園重点目標

保育

- ・相手に気持ちの伝わる挨拶の徹底を行っていく。(ありがとうのこころ)
- ・五感(味覚、嗅覚、視覚、聴覚、触覚)を刺激した保育を進めていく。(かんじるこころ)
- 体力向上に努めていく。(やってみようのこころ)

保護者、地域支援

- ・相手に対して優しい気持ちを持ち接していく。(ありがとうのこころ)
- ・四季を感じ共感できるよう進めていく。(かんじるこころ)
- ・異文化に触れ、国際感覚を養えるよう進めていく。(やってみようのこころ)

安全管理

- ・物を大切にする心を育てていく。(ありがとうのこころ)
- ・善悪の判断および危険予測(想像力)を身に付けていく。(かんじるこころ)
- 様々な事に挑戦できるよう進めていく。(やってみようのこころ)

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・職員自ら笑顔で積極的に挨拶を行い「見本」となっていく。
- ・子ども達に対して、感じられる声掛け(表現、形容等)を行い働きかけていく。
- ・体育あそび、散歩、園外活動等を積極的に行っていく。

保護者、地域支援

- ・相手の気持ちを考えさせる言葉掛けをしていく。
- ・風景や行事、制作物を通して四季を感じ共感できるよう進めていく。
- ・外国人講師による英語遊びを実践していく。

安全管理

- ・整理整頓(特に片付け)に心掛けていく。
- 「これをしたらどうなるのか」等を考える機会や言葉掛けを行っていく。
- ・安全に十分配慮した環境を整えていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・保育のプロとして「園児の事を第一に考え、心のこもった保育(保育士の仕事)の理解」や「社会人としてのモラルや責任、自覚」「目配り、気配り、心配り」「研鑽努力」等を指導し身に付けさせいく。
- ・職員間のコミュニケーションを大切にし、馴れ合いにならず、常に注意し合える環境作りを行っていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・温便座への変更
- ・1歳児クラスの床暖房の設置
- ・大人用トイレの増設

中期計画(3~5年以内)

・ 園庭の水はけの解消

長期計画(5年以上)

・保育室等の大改修(厨房内も含)

松江 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	17人	20人	25人	27人	27人	116人
受入可能数	17人	20人	23人	25人	25人	110人

1. 保育園重点目標

保育

- ・子どもの好奇心を(わくわく・どきどき)大事にし、挑戦しようとする気持ちを育てていく。
- 年齢にあった遊びを充実させ、じっくり込め、楽しめる環境をつくる。

保護者、地域支援

- ・保護者や地域の方との交流や挨拶を大切にしていく。
- ・保護者の小さな変化にもすぐに気が付き、話を聞けるように信頼関係を築く。

安全管理

・子ども達が安心、安全な園生活を送れるよう、保育室、園外の環境を整備し維持する。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・大人に見守られているという安心感の下、夢中になって遊ぶことのできる場や時間を確保する。
- ・子どもがやりたいと思ったことは、極力叶えられるように保育士が考え、働きかけていく。

保護者、地域支援

- ・保護者の方と日々の関わりの中で、(登降園時等)子どもの保育園での様子を伝えていく。又、悩み事があった際はすぐに寄り添い話しやすい環境を作る。
- ・地域の方におひさま保育園を知ってもらう為、子育てひろばの内容を検討し見直していく。

安全管理

- ・子どもが過ごす場所の危険個所が無いか、防犯対策をか毎月点検をし、都度の見直しをする。
- ・散歩計画、安全計画、AED操作、災害等、子どもが保育園で安全に過ごす為、意識を高めていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・気の合う先輩職員が新規職員ヘアドバイスし、悩み事を解消する場を作り気にかけ寄り添う。
- ・各園、研修や共通意識を持てるような育成。
- ・休暇と毎日の休憩の確保をする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1歳児クラスの床暖房設置、温便座への変更
- ・園庭テラスの照明器具の更新
- 熱風食器消毒保管庫の更新

中期計画(3~5年以内)

- ・門扉、フェンスの更新、改修
- ・椅子、机の劣化による更新
- ・天井扇風機の更新

- ・休憩室、更衣室の空調の更新
- •男性更衣室の確保及び空調設置

松本 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	18人	26人	30人	31人	31人	136人
受入可能数	20人	22人	25人	25人	26人	118人

1. 保育園重点目標

保育

- ・発達に応じた援助や関わりをすることで素直な気持ちや感謝のこころを育てる。
- ・遊びを通して好奇心、探求心の芽生えを大切にし、やってみることで、五感や豊かな感性を育てる。

保護者、地域支援

・保護者や地域の方々の子育てへの喜びや悩みを感じ取り、共に考え支援し、保護者自身がやってみようという気持ちになるよう支援する

安全管理

・安全管理に意識を向け、かんじるこころを研ぎ澄まし、常にやってみようのこころで安全対策を行う。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・全職員が子どもの育ちを共有し、子どもの気持ちを感じ取り丁寧に関わることで、ありがとうのこころの芽生えに繋げていく
- ・子どもの視線の先に目を向け子ども達のやってみたい気持ちを捉えやってみようのこころに繋げていく。

保護者、地域支援

- ・子どもの育ちを共有し、成長を喜び合うことや、子育ての悩みに寄り添うことで信頼関係を築いていく。又保護者自身が子育てに向き合えるよう伴走支援していく。
- ・地域の方が保育園の内容が理解できるよう、子育てひろばの内容を充実する等、地域に根付く取り組みを行う。

安全管理

- ・安全防災対策の意識を職員一人一人が持ち、日々の点検や防災に関する組織、備品場所の把握等常にかんじるこころを持ち、必要に応じて迅速に行動できるようにする。
- ・安全対策は、自助、他助、公助が必要であり、常に相手と協力できることに感謝の気持ちを持つ。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・キャリアラダーを作成し、職員階層だけでなく、個々の職員に必要な研修や育成を行う。
- ・強み、弱みを一緒に考え、チーム保育を大切にし、伝えあえる関係性を大切にする。
- ・ノーコンタクトタイムの確保。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・2階廊下の空調設備・砂場タープ
- ・各園庭フェンスの増設と更新
- ・暑さ対策として、砂場タープの設置

中期計画(3~5年以内)

- ・5歳児、個別机・椅子の更新(小学校接続)
- •砂場枠改修

長期計画(5年以上)

•園庭整備

清新 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	20人	23人	24人	26人	26人	119人
受入可能数	21人	23人	24人	26人	26人	120人

1. 保育園重点目標

保育

- ・些細な事や当たり前の事にも、自然と感謝できる心を育てる。(ありがとうのこころ)
- ごめんなさいよりもありがとうがあふれる園作りをしていく。

保護者、地域支援

- ・同じ年代の子どもたちを育てる同士として、子どもたちを通じて思いあい、支えていく存在になる。保護者が困ったことや悩み事が相談しやすい関係づくりをしていく。(ありがとうのこころ)
- ・地域の支援を受けながら、子どもたちの成長をともに、寄り添う、喜びあえる関係を作っていく。

安全管理

- ・日々の保育の危険個所の確認や普段当たり前に行っていることに危険があることを職員全員で共有する。 (ありがとうのこころ)
- ・子ども達が安全、安心に遊べる園庭づくり、保育室内の危険個所を減らし優しい環境をつくる。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・基本的な生活習慣を基に、挨拶の大切さや感謝する気持ちである、ありがとうを子ども達にたくさん伝え、子どもたちが進んでありがとうが言える関わりをしていく。
- ・職員が進んで挨拶をし、子どもの声に耳を傾け保育を進める。職員同士が互いの保育を認め合い、保育を考えていく。

保護者、地域支援

- ・保護者に日々の登降園時に、積極的に言葉をかけ信頼関係を深めていく。子どもの困りごとに寄り添い保護 者支援をしていく。
- ・地域の老人ホームを訪問したり、近隣の方と避難訓練等を通して触れ合う機会を作り、地域で子どもを育てる関係づくりをする。

安全管理

- 安全チェックリストを基に、毎日保育のチェックを行い。危険個所の早期発見に努める。
- ・日常的に危険が伴う活動の際には、職員同士声をかけ、園庭あそびや散歩などでは人数確認をを行う。報連相を意識を高め安全確認を的確に行っていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・一人一人が大切にされる雰囲気づくりや、お互いに興味を持ちコミュニケーションが取れる環境を整える。
- ・職員に意欲を高めるための、体制作りをする(有休や休憩がきちんととれる)
- ・職員が学ぶ機会を多く作る(園内研修の充実、講師を園内に招いての研修)

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・ 温便座に変更。
- ・保育園フェンスの更新。
- ・男性更衣室の更新、休憩室の確保。

中期計画(3~5年以内)

- ・廊下、保育室の壁紙張替え、下駄箱の買い替え
- ・1・2歳児棚の買い替え、園庭日よけ対策
- ジャングルジム撤去

- ・ 園庭の整備
- ・ホールカーテン買い替え

令和7年度 小松川 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	24人	25人	27人	53		129人
受入可能数	18人	20人	21人	21人	21人	101人

1. 保育園重点目標

保育

- ・人との関わりや出来事、素直に感じ感謝の気持ちを持ち日々の言葉のやり取りを大切にする。
- ・環境に合わせ遊具の見直し、教材の充実を図る。
- ・保育園生活の中で喜怒哀楽を感じ、言葉を交わしながら豊かな感情と思いやりを育んでいく。

保護者、地域支援

- ・細やかな声がけと、面談の時間を設け、保護者の居場所づくりを心がける。
- ・子育てひろば、出張☆子育てひろばの内容の充実を図り、未就園児対応を行う。

安全管理

- ・散歩、外部の人や物と触れる機会が増えるため約束事を伝えていく。
- ・食事は子どものペース、食べられる量に気をつけ、誤嚥や窒息を防ぐ。
- ・感染症対策の徹底。午睡中の安全管理。防犯訓練、避難訓練の重要性を伝えていく。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・自分の気持ちが伝えられ、相手の気持ちを分かり合える等、友達との関わりが深まるよう細やかな保育を展開していく。
- ・個性や発達の特性を深く理解し、発達や年齢にあった遊びや取り組みを計画していく。
- ・表現することの心地よさ、出来たときのうれしさ、達成感を共感しあい、メリハリのある生活を楽しめるようにする。

保護者、地域支援

- ・日々の丁寧な保育と職員が笑顔での関わることで安心感と暖かい雰囲気作りを心がける。
- ・子育てひろばに参加した方が、また来たいと思うような充実した内容を考えていく。また、子育ての相談などがあれば柔軟に対応していく。

安全管理

- ・園外に出る際は、人数の把握、天気、道の把握をする。
- ・食事は、よく噛み含みすぎないよう声をかけていく。手洗い、消毒などこまめに行う。
- ・午睡チエックの徹底。防犯訓練は、子どもを含めた取り組みを行う。避難訓練は、実際を想定し行う。

3. 職員育成と離職防止対策

・職員自身が成長を実感し、保育への満足度を高めていくような機会を与えていく。先輩職員の援助を受け保育の楽しさを知る。職員間の雰囲気が良くなるよう常に笑顔を心がけお互いに意見などが言いやすい雰囲気を作っていく。良いところを認め、注意する点を的確に伝えていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1歳児クラスの床暖房の設置
- ・温便座への変更、全クラス保育室の壁紙張替え工事

中期計画(3~5年以内)

- ・各部屋の網戸の設置・ホールに幼児用トイレの設置
- ・洗濯室他空調設備の設置(暑さ対策)
- ・園庭スロープ門付近に柵を設置

- ・園庭整備(水たまりができやすい為)
- ・自転車置き場に屋根を設置

令和7年度 南葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	16人	23人	23人	24人	24人	110人
受入可能数	18人	22人	22人	22人	22人	106人

1. 保育園重点目標

保育

- ・遊びを通して自然に触れ、関心を持ち関わって遊ぶ。
- ・様々な体験を通して身近な事象への関心を高め、好奇心と探求心の芽生えに繋げていく。

保護者、地域支援

・園目標や園活動への関心が高まるような発信を心掛け、園活動への理解に繋がるようにする。

安全管理

・子ども達が興味を持った遊びを、安心安全に行えるような場の提供、環境作りや危険個所の点検をしっかりと行っていく。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・子どもの視線の先に注目し、自然や生き物に触れ合える機会を作り、疑問が出たときに自身で調べることが出来るような環境を整えていく。
- ・子ども達が遊びや様々な事柄を、自ら選択できる機会を多く提供していく。

保護者、地域支援

・登降園時の保護者との会話を大切にする。保護者の気持ちを汲み取りながら、子どもの成長を共感し園での活動を伝えていく。また、ドキュメンテーションを使い、情報の発信の仕方にも工夫する。 園見学者に保育園の園目標について丁寧に伝えていく。

安全管理

- ・日々安全確認を行い、危険を伴う場所等は職員間で共有し、改善する。
- ・子ども達が遊びを選択して、夢中になって遊べる環境を整えていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・意見交換や相談しやすい人間関係づくり、働きやすい環境作りを心掛ける。
- ・職員同士が支えあい学びあえる環境を整える。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・温便座への変更

中期計画(3~5年以内)

- ・門扉、フェンスの改修
- •男性更衣室の拡張工事

長期計画(5年以上)

・廊下床の改修

令和7年度 西葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	25人	26人	27人	30人	30人	138人
受入可能数	22人	24人	24人	25人	25人	120人

1. 保育園重点目標

保育

- ・身近な環境を通して、自分と関わる人や場所、物等に親しみを持ち、感謝の気持ちを育む。
- ・挨拶や返事、自分の気持ち等を動作や言葉で伝えることで、友だちとの関係性を深めていけるようにする。

保護者、地域支援

- ・家庭においても、互いに感謝する親子関係が築けるよう、援助していく。
- ・子育てひろばや保育所体験、子育て相談など、保育園の特性を活かした支援の実施をすると共に、利用しやすい工夫を進めていく。

安全管理

- 一人一人が自分の気持ちを素直に表現できるよう、個々への理解を深め、丁寧な対応を行う。
- ・自分のやりたい遊びを十分に楽しめると共に、安全に遊べる環境づくりを行う。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・異年齢交流を計画的に行う。又、積極的に園外に出向き、地域や身近な人と関わる機会を持つ。
- ・子ども達の言葉に出せない思いを代弁したり、相手の思いに気づけるように援助したりしながら、感謝の気持ちを育む。

保護者、地域支援

- ・保護者会や個人面談、保育参観や給食試食会等の実施、又、職員が日々丁寧に様子を伝えるよう努め、情報の共有を図り、保護者と共に成長を見守っていく。
- ・園児管理システムやHP、手紙や掲示板等を活用し、わかりやすく園の様子を伝えていく。

安全管理

- ・職員同士の連携を深めながら、全園児の把握に努める。安心して思いを出せるような関係作りを大切に対応していく。
- ・玩具や遊具を定期的に点検しながら、環境を整えていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・保育の質ガイドライン等を利用し、日々の保育を皆で丁寧に振り返りながら、保育士としての資質、専門性を 高めていく。
- ・風通しが良く、誰もが自分の意見を伝えやすい環境づくり。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・園児用トイレ 温便座への変更

中期計画(3~5年以内)

・1歳児クラスの床暖房の設置

長期計画(5年以上)

・男性更衣室(スペース)の確保

令和7年度 中葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						1 1 7 7
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	27人	28人	28人	28人	28人	139人
受入可能数	22人	24人	24人	25人	25人	120人

1. 保育園重点目標

保育

- 子どもが周囲の環境に自ら関わりながら活動する。
- ・友だちとのやりとりの中で、他者の気持ちに気づく。

保護者、地域支援

- ・各家庭の状況を把握し、保護者の方とコミュニケーションを図り、関係を深める。
- ・地域の子育て中の方との交流や情報提供を行う。

安全管理

・災害時の対応を確認し、職員一人一人が自ら行動出来るようにする。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・子どもの発達に応じた玩具の見直しを行う。
- ・周囲の環境に自ら働き掛ける意欲が持てるよう環境を設定し、遊びが継続し易いように配慮する。
- ・友達とのやりとりを見守り、必要に応じて援助する。

保護者、地域支援

- ・保育参観や面談等、個別に関わる機会を大切にし、信頼関係を深めていく。
- ・子育てひろばを基点に、職員が参加者に意識的に話し掛ける等、相談し易い環境を作る。

安全管理

- ・災害時様々な場面(時間帯・園長不在等)を想定して訓練を行う。
- ・ヒヤリハットや室内カメラを活用して職員間で怪我の防止について話し合う。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・個々の経験やスキルを把握し、目標を明確にする。
- ・組織の中で自分の役割を意識出来るようにする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- •給食室回転窯購入
- •避難車購入

中期計画(3~5年以内)

プールテラスの補強

- ・男性更衣室の設置
- •門扉の改修

松島 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	19人	21人	25人	26人	26人	117人
受入可能数	18人	20人	20人	20人	20人	98人

1. 保育園重点目標

保育

・子ども一人一人の素直な表現を受けとめ気持ちに寄り添い、安心して様々な事へ挑戦する気持ちを持ち、自分らしく輝ける保育を目指す。

保護者、地域支援

- ・保護者との挨拶や日常の会話を通し、子どもの成長を共に喜び合える関係作りをする。
- ・地域の方に保育園を身近に感じ、親しみを持ってもらう。

安全管理

・安全、防犯、防災面、感染症対策等、様々な視点での危機管理の意識を持つ。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・職員自らが日常ある些細な「ありがとう」に気付き、感謝を言葉にすることで、自然と感謝の気持ちを育み人への優しさや思いやりが持てるようにする。
- ・子どもの声や気付きに目を向け、共感したり環境を整えながら遊びを広げ、夢中で遊べるようにしていく。

保護者、地域支援

- ・保護者に、保育の経過や過程と共に子ども達の姿をわかりやすく伝える工夫をし、子どもの成長を共に喜び 合える関係作りをする。
- ・散歩時には近隣の方と挨拶を交わす等、保育園を身近に感じ親しみやすい雰囲気作りをする。

安全管理

- ・園内の清掃や点検を行い、安全面に配慮した環境設定を行い、清潔感のある施設にしていく。
- ・ヒヤリハットを職員間で共有し、危機管理マニュアルを職員間で確認し、危機管理への意識を高めながら安心、安全な保育をしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・何でも話しやすい、親しみやすい雰囲気作りを行い、職員間の連携を図ることで離職防止に繋げる。
- ・研修の内容、負担にならない時間等考慮しながら、保育力や自身の役割を理解し職員としての資質を高められるような園内研修を行う。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・トイレの温便座工事
- ・保育室網戸の張替え、5歳保育室壁紙張替え
- •2歳児園児机の更新(経年劣化の為)

中期計画(3~5年以内)

- 玄関門扉の改修
- ・男性更衣室の設置
- ・非常階段(滑り台)の撤去、改修 ・園庭側溝の補修 ・3~5歳児園児机の更新

- ・自転車置き場の確保、設置工事
- •休憩室の確保

令和7年度 清新第二 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						1 11 1
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	22人	23人	23人	23人	23人	114人
受入可能数	20人	21人	23人	23人	23人	110人

1. 保育園重点目標

保育

・子ども達が過ごす日常の積み重ねを大切にし、身近な自然や人との関りの中で遊びや豊かな体験を通し心が動かされる瞬間を楽しむ。

保護者、地域支援

- ・子どもの成長を通して家庭との連携、子育ての楽しさや喜びに繋がる支援を行う。
- ・子育てひろば等の活動を通じ地域の子育て家庭への支援と関係作り。

安全管理

・防災、防犯への備えと対策、事故防止、感染予防、個人情報の取り扱い等の取り組み。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・日々の生活の中での様々な体験を通じて感じる心を大切に豊かな感性を育む。
- ・子ども達が主体となり、伸び伸び遊べる工夫、夢中になれる環境、自ら育とうとする力を支援する。

保護者、地域支援

- ・子どもの日常の姿や成長の様子を保護者と共有し、その成長の喜びを分かち合う。
- ・保護者の抱える不安や悩み等、その気持ちに寄り添い、多角的に支援していく。
- ・子育てひろば、保育所体験など、在園児と共に過ごし地域の子育て家庭にも保育園を知って貰う。

安全管理

- ・安全計画に基づき、防犯、防災訓練・AED、嘔吐処理研修などの実施する。
- ・避難訓練(様々な災害を想定した訓練、時間帯の訓練・地域住民との合同訓練)

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員同士で語り合う場を大切に、共に助け合い育ち合う中で個人の成長が園全体の質の向上、やり甲斐に繋がるよう、保育者自身も楽しいと思える環境作りを行う。
- ・外部研修、園内研修等を通して学び合う環境、相互支援的な関りによる支え合える職場環境を作る。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・園児トイレ温便座への変更。
- ・園庭フェンスの途切れている箇所の改修。
- ・プールに通じるテラスに子門扉の設置。

中期計画(3~5年以内)

- ・門扉、フェンスの改修。
- ・保育室テラス側サッシ改修。

- 更衣室の床改修。
- 保育室の扉改修。

令和7年度 北小岩 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						1 1 1
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	15人	23人	25人	25人	26人	114人
受入可能数	15人	18人	18人	17人	22人	90人

1. 保育園重点目標

保育

・子どもの一人一人の興味、関心に寄り添い、好奇心や発見の体験を大切にしながら、子ども同士の相互のやり取りを通して生まれる協同性や共育ちを意識した保育を心掛けていく。

保護者、地域支援

・保護者へ保育園が身近な存在として挨拶から始まるコミュニケーションを意識し、相手の立場に立ち、寄り添い、傾聴を基本とした姿勢を心掛けた家庭支援を行っていく。

安全管理

・突発的な出来事に対応する気づき、予測力、判断力、対応力のを身に付け、危機管理意識向上を目指す。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

・栽培活動を通して自然との触れ合いながら、植物への興味、関心を深め、友だちとの発見を楽しめるようにしていく。子ども同士の「おなじ」で繋がりたい思いを主体的な遊びの中で十分に体験できるよう環境設定の見直し、対話を大事にした援助を行っていく。

保護者、地域支援

- ・挨拶はコミュニケーションの始まりであることを再認識し、積極的に声掛けをしながら、保育園が身近な存在として理解してもらえるよう関係づくりを行っていく。保護者の思いを知り傾聴を通して寄り添い保護者支援につなげていく。
- ・地域の中の保育園として子育てひろばの充実を図り、園を知ってもらう機会を作っていく。

安全管理

- ・日々の生活の中での危機管理、予防に対する意識を心掛け、また専門家の指導の下、実体験を通した訓練 実施を通して子ども、職員と共に突発的な対応力を身に付け学んでいく。
- ・子どもの心身の発達に配慮した保育を行う為、「不適切とは何か」の学びを園内研修として継続していく。

3. 職員育成と離職防止対策

・保育を通して職員一人一人が持つ力を発揮し、他者を認め合い互いに学び、育ち合う関係作りを構築しながら、保育する楽しさを感られる職場環境作りに心掛け、誰でも発言しやすい雰囲気を大事にした話し合いの機会を作っていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1歳児クラス床暖房改修工事、床張り替え工事
- ・門扉、フェンス改修工事

中期計画(3~5年以内)

- ・更衣室ロッカー交換、男性更衣
- •玄関扉交換工事

長期計画(5年以上)

•空調設備改修工事

令和7年度 南篠崎 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

						1. 1 1 ==> 4
区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	20人	23人	24人	24人	24人	115人
受入可能数	18人	18人	20人	19人	19人	94人

1. 保育園重点目標

保育

子どもの笑顔と気持ちに寄り添い受容し共感する

保護者、地域支援

・子どもの育ちを保護者とともに喜び合える環境構築と近隣に開かれた保育園づくり

安全管理

・ヒヤリハットの共有と安全管理意識の再認識

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・心のこもった気持ちの良い挨拶や感謝の気持ちを伝えることを誰に対しても丁寧に行う。
- ・子どもの人権をしっかりと守り、子どもを大切に、思いやる気持ちで接し個々の状況に見合った必要な援助を行っていく。

保護者、地域支援

- ・個々の家庭環境に配慮しながら、子育ての喜びや悩み等を共有、保護者の気持ちに寄り添い傾聴し援助を行う。
- ・園外活動時の近隣の方への挨拶やホームページでの活動掲載、子育てひろばへの参加を通し保育園を身近に感じていただけるように周知を図る。

安全管理

- ・日々のヒヤリハットを職員が認識、共有し保育環境の見直しや意識向上、事故、怪我の防止に繋げる。
- ・様々な災害、防災、個人情報に関する事、保育中等の安全管理について職員がしっかりと意識できるよう園内研修を行い理解を深められるように取り組む。

3. 職員育成と離職防止対策

・法人研修計画を基に法人研修や外部、園内研修を行い、共有することで保育の質の向上を目指すとともに、個々に必要な研修や経験ができるようにしていく。働きやすい職場を意識し職員が主体となり学びあいコミュニケーションを取り思いやりの気持ちを大切に何でも話し合える環境を目指していく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・トイレの温便座変更。
- ・1歳児クラスの床暖房設置。
- ・園庭門のレールの整備。

中期計画(3~5年以内)

- ・2歳児クラスの床暖房設置。
- ・休憩室の改修(ノーコンタクトタイム)の確保。

長期計画(5年以上)

・園内の壁紙の張替え。

新田 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	18人	20人	20人	20人	20人	98人
受入可能数	18人	18人	18人	18人	18人	90人

1. 保育園重点目標

保育

- ・人や物、出来事など小さな気付きから「ありがとうのこころ」を持ち、言葉で表現する。 常の中で様々な体験を通して五感を使い、「かんじるこころ」を養う。
- **目**
- ・「なんだろう」と興味関心や疑問を持ち、次への一歩へ進む探求心「やってみようのこころ」を育む。

保護者、地域支援

- ・保護者と丁寧なコミュニケーションを大切にし、子どもの成長や悩み等を共に考え信頼関係を高めることで、保育園がより安心して預けられる場所にする。
- ・子育てひろばの内容を充実させ、地域の子育て支援に関わる園づくりを目指す。

安全管理

- •「子どもたちの命と心を預かる」という責任感を高め、危機管理の意識を強化する。
- ・園内の安全管理や感染症等、保護者にも情報を伝え透明化する。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

- ・小さなことにも感謝する気持ちを職員自らが持ち、声に出すことで子ども達にも感謝のある生活を伝えられるようにする。
- ・子ども達の日々の姿や言葉から「わくわく」を引き出せるような保育環境を整え、子どもの気付きに耳や目を傾け一緒に楽しむ保育を行う。

保護者、地域支援

- ・園全体で子ども達を見守り、保育士同士が子どもの話で盛り上がり子どもの姿を共通理解することで、担任以外でも一人一人の様子を保護者に伝えることができるようにし、安心感と信頼に繋げていく。
- ・子育てひろばの担当職員を決め地域の方との関係を築きリピーターや口コミで知ってもらえるよう努め、地域 支援に繋げる。

安全管理

- ・園内研修を行い、職員の質と意識の向上に努める
- ・ウェルキッズや掲示、伝達等、保護者への周知をしっかり行い、安心できる園づくりを目指す

3. 職員育成と離職防止対策

・月に1回の乳児、幼児会議を行い必ず1回は発言する場面を設け、保育の想いや悩み等を発言し全体で話し合えるようする。また、保育資料を使い、園内研修を行い、新田の当たり前基準を作成して全体で共通理解や保育内容を考える機会を作る。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・温便座へ変更。
- ・部屋、廊下の壁紙取り換え。

中期計画(3~5年以内)

・1歳児クラスの床暖房の設置。

長期計画(5年以上)

・門扉、フェンスの改修。

令和7年度 宇喜田 おひさま保育園事業計画(案)

令和6年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	17人	21人	22人	25人	25人	110人
受入可能数	17人	20人	21人	21人	21人	100人

1. 保育園重点目標

保育

・子ども達がやりたいと思った時に出来る環境の提供、設定、発信出来る関係性の構築を職員一同が 意識する。そして、子ども達が自身で考え、行動した結果、達成感を味わい、上手くいかなくても、もう一度挑 戦する心を持てるように保育を進める。

保護者、地域支援

- ・子ども達の姿や成長を具体的に伝え、共に子育てを進める関係性を作っていく。又、対応は迅速かつ丁寧を 心掛け、日々忙しい保護者を待たせず、的確に動き、信頼感をもつ。
- ・地域への発信を強化し、認知度を上げ、子育てひろばや、保育所体験を実施する。小学校や他の施設との関わりも増やし、地域のコミュニティーを広げることで、支援の輪を広げる。

安全管理

- ・人数把握、アレルギーや薬の管理等、基本的な部分を定期的に見直す機会を設け、職員が当たり前に安全を意識出来る職場環境の構築を目指す。
- ・嘔吐処理、AED、応急処置、災害対応等は、園内研修を実施し、スキルや知識を身に付け、実践的な訓練を行うことで、緊急時に対応出来るようにする。

2. 重点目標に対する具体的取組

保育

・子どもの考えを尊重出来るよう、気持ちを察したり、受け止められる職員育成を行い、養護の観点を再確認出来る園内研修の実施。保育を振り返り、指摘し合い、職員一人一人の保育力向上の場として、月反省会議やリーダー会議を行う。

保護者、地域支援

- ・保護者からの要望や意見は、組織ピラミッドに従い迅速に共有し、対応策を決め、即時行動に移す。朝昼礼の内容を必ず共有する。
- ・様々な発信、出張子育てひろばで、積極的な声掛けに加え、参加を募るポスターを掲示させてもらえる場所 を探す等、地域との関わりを園側から作っていく事で、関係性を広げていく。

安全管理

- ・園内研修は、実戦形式で行い、動きながら学び、緊急時に対応出来るようにする。
- ・係や担当以外の職員にも意識付けが出来るよう、事前に計画したものではない動きを訓練に組み込み、確認する機会を設け、常に危機感を持ちながら保育を進められるようにする。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員間のコミュニケーションを活発に出来る時間を作っていく。休憩時間の確保や会議では意見が出し易くなるよう、簡単なコミュニケーションゲームを取り入れる等工夫する。
- ・経験の浅い職員が、最後まで責任をもって仕事に取り組めるよう、先輩職員は代わりにやるのではなくサポートに徹する。やり切る経験と達成感を味わうことで、自分で考え、行動出来る職員を育成する。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和7年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・温便座の設置
- ・1歳児クラスの床暖房の設置

中期計画(3~5年以内)

・2歳児クラスの床暖房の設置

長期計画(5年以上)

・園児の減少に伴い、新たな運営のための設備の改修計画